

JAAS News 第205号

一般計団法人シニア計会学会・事務局 2016年8月26日

< もくじ > 1. 本年度連続講座第1回の概要と受付のお知らせ 2. 研究会からのお知らせ 3. 各研究会の概要報告 4. 「大磯コミュニー (***カレッジ)」	1 2 2~3 3
4. 「大磯コミュニティ・カレッジ」講演会のご案内	3

1. 本年度連続講座第1回の概要と受付のお知らせ

本年度第1回講座の開催概要をお知らせいたします。お申し込みをお待ちしております。

◆第1回講座は、2016年9月17日(土) 開催です。◆

講演テーマ:「人生、いつでも、いつからでもスタート」

講 師:袖井 孝子(お茶の水女子大学名誉教授、当学会会長)

(講演要旨)

長寿時代を迎えた今日、定年後あるいは子どもが独立した後に、20年、30年の長い歳月がひかえています。企業人としてあるいは親としての責任から解放された後には、これまでやってみたかったこと、諦めてきたことに挑戦することも不可能ではありません。

卒業し、就職し、結婚し、家庭を持ち、住宅ローンを組んで家を持ち・・・そんな人生コースから思い切って飛躍してみませんか。新しい仕事、新しい趣味、新しい学び、新しい住まい、新しい恋等など。もちろん新しい挑戦には、リスクも伴います。飛躍しすぎて「下流老人」に転落しないための準備や心構えについてもお伝えしたいと思います。

※全6回については既にお送りしましたチラシかホームページをご参照ください。

1) 場 所 : 東京銀座・資生堂 9 F ホール

2) 開催要領: 各回とも 14 時~16 時の開催 (開場は 13 時 30 分)。募集人数は最大 45 名。

各回の参加費は、会員2500円、非会員3000円。

6回一括申込みもあります。8月末の締め切りとなります。

(一括申込みは、会員: 12,000円、非会員: 15,000円で事前の振り込み。)

※お申し込みは、①**氏名、②参加の講座、③連絡先**を明記し、eメール、FAXで事務局まで。

※各回参加費は、当日、会場にてお支払いください。(全6回一括は、事前の振り込み)

※今後とも各回ごとに JAAS News などで随時お知らせいたしますが、ご家族やご友人などにも お声掛けをお願いいたします。多数の方のご参加をお待ちしております。 (事務局担当 鈴木)

2. 研究会からのお知らせ

(1) 第36回「シニア社会のリテラシー」研究会開催のお知らせ

1) 日 時:2016年9月12日(月) 15:00~18:00

2) 場 所:早稲田大学国際会議場4階第6共同研究室

3)テーマ:濱口座長のレクチャー:「持続可能な超高齢社会」とは何か。

4) 参加費:300円

※お問い合わせは、事務局・島村 (ken-sima 1941@jcom,home,ne.jp) 迄お願い致します。

(2) 第97回 社会保障研究会 開催のお知らせ

1) 日時: 2016年9月21日(水) 18:00~20:00

2) 報告者:佐藤 惟(日本社会事業大学大学院 博士後期課程)

3) テーマ:「人生の最終章における希望とは

―シニア社会学会・ナルク関東拠点における意識調査報告―」

4)会場:日本労働者協同組合連合会会議室

東池袋1-44-3 池袋ISPタマビル 8階

※ご質問がございましたら、佐藤まで。090-4436-6853 fujiko-s@jeans.ocn.ne.jp

(3)「シニアのICT活用研究会」の開催について

※研究会は休会中であり、再開が決まり次第改めてお知らせします。

3. 各研究会の概要報告

(1) 第35回「シニア社会のリテラシー」研究会の報告

1)日時:2016年7月28日(木) 15:00~18:00

2) 場 所:早稲田大学国際会議場4階第6共同研究室

3)テーマ:濱口座長のレクチャー : 「格差と貧困」の考現学的考察

・濱口座長は、レクチャーの冒頭に石川啄木の詩「こころよく我にはたらく仕事あれるれを仕遂げて死なむと思ふ」を取り上げ、「格差と貧困」を解説された。そして格差が思考性を阻害している。コミュニティのエッセンスは、ホスピタリティ(人間的ぬくもり)であり、コミュニティは永遠不滅であると述べられた。

※お問い合わせは、事務局・島村 (ken-sima 1941@jcom.home.ne.jp) 迄お願い致します。

(2) 第96回 社会保障研究会の報告

1)日時:2016年8月3日(水) 18:00~20:00

2)場 所:日本労働者協同組合連合会会議室(ISP タマビル8階)

3) 講師:坂本純一(野村総合研究所 主席研究員)

4) テーマ:「公的年金制度の持続可能性」

戦後の生活水準向上に加え、国民皆保険・皆年金による社会保障制度の発展によって、今や我が国は世界に冠たる長寿国となった。平成になって顕在化した少子化と、長期の経済低迷による物価や賃金の横ばい又は低下で、給付と負担の均衡を図るために社会保障制度も構造改革を余儀なくされた。2004年に大きな改革がなされた年金制度は、保険料水準固定方式やマクロ経済スライド等が導入され、5年ごとの財政検証と併せて、経済社会環境の変化に柔軟に対応して制度の持続可能性を保つ新ルールが確定した。本講義では、制度設計の渦中にいらした立場からの持続可能性維持のための度重なる改定の歴史、最新の財政検証結果の丁寧な解説、更には年金政局との攻防等のリアリティのあるお話も伺え、年金が保険数理的な根拠だけで制度決定がなされているわけではないことも理解できた。

公的年金は保険制度である。保険制度として就業者1人が何人の"非"就業者を支えるかの構造

を考えるに、女性・高齢者等の、また短時間労働者の雇用環境を改善して、支え手を増やす策が 求められる。財政検証でもこの視点での試算がなされているが、年金政策と雇用政策とが一体と なって検討・遂行されることで、給付水準の維持はもとより高齢期の経済的自立の実効性は大い に高まる。

昨今、公的年金の世代間の不公平感・不安感や不信感を煽るシーンが流布している。我々自身が制度を正確に理解し誤解を正すには、本講義の様な社会保障教育の機会は非常に有効である。 国民の年金に対する意識・知識が共に高まれば、積立方式への転換や年金破綻論などの浅識な主張に翻弄されることもなくなり、年金積立金の運用先をハイリスクの国内外株式投資に振り向ける事の可否を議論することもできる。 (福田明美 記)

4. 「大磯コミュニティ・カレッジ」講演会のご案内

濱口副会長が主宰され、当学会が後援する表記講演会の第五期プログラム「日本人の肖像シリーズ」の第17回で安田理事が、第18回で濱口副会長が講演されますので、ご案内致します。

1)第五期プログラム

第15回日 時:2016年10月6日(木)14:30~16:30

テーマ:澤田美喜の肖像 一GHQと戦った女一

講師:青木冨貴子

第16回日 時:2016年11月10日(木)14:30~16:30

テーマ:良寛の肖像 一偶像と本来の良寛のはざまから探る現代的魅力―

講師: 荒井魏

第17回日 時:2016年12月8日(木)14:30~16:30

テーマ: 吉田秀雄の肖像 一電通中興の祖の気力とことばー

講師:安田和紘

第18回日 時:2017年1月12日(木)14:30~16:30

テーマ:河上肇の肖像 一名作『貧乏物語』を読んでー

講師:濱口晴彦

2) 会場: JR大磯駅前のエリザベス・サンダース・ホーム地域交流スペース

3) 申込み・問合せ: 電話0463-61-0476 (こみゅにてー・パティオかりん・富山氏)

4) 参加費: 1回 1,000円 (島村記)

一般社団法人シニア社会学会・事務局(月・水・金オープン)〒150-0002 東京都渋谷区渋谷3-15-5 パールビル4階

電話&FAX:(03)5778-4728

e メール: jaas@circus.ocn.ne.jp URL: http://www.jaas.jp/